



出動井上哲

東京消防庁勤務

井上選手は公務員なので、無報酬で試合をしていると聞いています。

井上 ええ、無報酬です。キックは重い趣味というか、一種のライフワークのような感じでやっていると。好きだからやっているというのが一番で、それは肉体的にも精神的にも強くなるためですね。

昨年7月に5度目(一)の挑戦でチャンピオンになりました。

井上 ベルトを巻けた半分以上は、根気強くマッチメイクして頂いたおかげです。98年1月に初めて挑戦してからこんなに何度もチャンスを与えるなんて、滅多にないことですから、本当に連盟と会長には感謝しています。

次は2・26の王者対決です。

井上 (相手は) 西山選手でしょう。まだヒザは見えないんですが、周りの話を総合すると、かなりセンスがあって、強いんじゃないですかね。

日本のライト級の中では5本の指に入るんじゃないですか。自分は10本に入らないくらいですけど。西山選手を倒してだけでもすごいのに、カチヤスックをヒジで倒してはるわけですから、すごいです。

井上 選手は消防庁勤務なので、今回、火消しのテツ。ってキャッチフレーズを考えました。試合でも相手の長所を消してしまおうから。

井上 ハハハハ、そうですね。何か地味なんですよね。華がないです。まあ、長年やっていますから、相手の持ち味を出させないという技術はあるのかもしれないけれど、プロのリングなのにそれでいいのか、という話は別にありますけどね。今の

K-1も、誰が見ても面白いというか、一発で倒し、倒されるかのスリリングな試合じゃないとダメなわけですから、そういう意味で、試合のあり方というのは考えさせられます。

それはどういう意味ですか？

井上 細かい技術云々よりも、やるかやられるかの一発勝負というスリリングな要素を、もっと自分の戦いの中に入れなきゃいけない、というのがあると思うんです。今の自分のスタイルも、これはこれで満足してはいます。

首相撲も得意だし、本山はヒザで倒せるんじゃないですか。

井上 ヒザに自信はないんですよ。首相撲に関しては、相手に一方的に

いのうえ・てつ
1966年12月17日、東京都出身
身長169cm 体重70kg
山木ジム所属
11勝(4KO)7敗7分
MAライト級王者

いつも負けない戦い方だったけど、次の西山戦はリスクにいきますよ



■山口元気からひとこと

「井上さんは、チャンピオンになって、意識も変わってきましたよね。自分から攻めるようになったし。体力もスタミナもバリバリで、本当に山木ジムで1番なんです。これまでは試合中融通がきかないところがあったけど、ヒジにこだわらずに練習ではパンチが強いんだから、試合でもパンチを使えたら、もっと強くなると思います。ジムではミット持ちもメチャメチャ巧いんですよ」(山木ジムで一緒に練習している山口元気の証言)

2・26J-NETWORK下北沢大会のメインは西山vs井上の異色王者対決。西山が現役東大大学院生なら、井上だって東京消防庁の公務員なのだ。リング上でも相手の勢いを消す戦いっぷりは誰が呼んだか“火消しのテツ”。決戦を前に、消火にあたっての心構えを聞きに、東京消防庁を訪ねた。

取材●小笠原真喜 撮影●田野幸二

ありますから、そこは気を付けて。自分としては、ヒジしか倒せる要素がないと思うんですよ。だから、勝負に出るんだったら、ヒジでいかないとダメだと思えます。

では、次はリスクな井上選手が見られるかも？

井上 見せたいですね。名前を背負って戦う対抗戦は初めてですから、簡単には負けられない。いや、勝つとは言いませんよ。絶対勝つ、なんて言っている人いるじゃないですか。僕は嘘つきたくないですから、絶対に勝つとは言えませんが(笑)。

今後はどんな試合をしてみたいですか。こういった対抗戦とか？

井上 面白いですよ。今回も反響が大きいからすてきやりがいがありますし。それと、今はタイ人でも結構強い人が日本にきているじゃないですか。だから、パノムトウワンレックともやりたいし、やりたい試合はいっぱいあります。

3月の試合も決まっていますね。

井上 西山戦は全力を注ぐつもりなので、ケガをするかもしれないし、後のことは考えられません。

今年は何しかりそうですかね。

井上 誰にしよかったですか。コイツなら踏張ってくれらるだろう、と連盟に思われるぐらいの位置にはいきたいですね。

信頼できる控え、みたいな？

井上 そう(笑)。伊藤選手や港みたいに光り輝くのは、別の次元だと思っていますから、僕には無理です。後は、選手を育てるのも好きなので、ミットを持ってあげたり、裏方でも頑張っていきたいですね。